

V 新たな本館の整備に向けて

1 図書館本館再構築基本構想の策定について

暫定活用中の本館の恒久整備に向けた第一段階として、多摩市立図書館本館再構築基本構想策定委員会を設置し、平成 28 年 6 月から、本館・分館のあり方を含めた全市図書館システムの再構築と、全市の図書館サービスの充実を支えつつ、高度専門的な情報や多様な活動の場を提供する中央図書館について検討し、これらを基本構想としてまとめました。

この基本構想を中央図書館の整備に向けて今後策定を予定する諸計画全体の基本的方針としたいと考えています。

(1) 基本構想策定の経過

多摩市立図書館本館再構築基本構想策定委員会を設置し、以下の取り組みを連携して実施することで基本構想（案）をまとめ、教育委員会において基本構想として決定しました。

① 策定委員会の審議（全 7 回 傍聴者のべ 145 名）

前半：分館を含む全市図書館ネットワークの現状と課題。図書館全館を視察

後半：新本館の役割やサービス、環境等。基本構想のまとめ

② 図書館関係団体等のヒアリング（全 13 回）

地域館利用団体や市民研究会、学校図書館司書等のヒアリング。ヒアリング結果を策定委員会に報告し、審議の参考とした

③ 市民フォーラム（平成 28 年 12 月 3 日 永山公民館ベルブホール 参加者 102 名）

柳田邦男策定委員会委員長の基調講演、図書館長の基本構想（原案）説明、参加者の質疑応答、パブリックコメント募集に向けた PR 等を実施

④ パブリックコメントの実施（募集期間：平成 28 年 12 月 3 日～17 日）

41 名の提出・161 項目の意見

⑤ 多摩センター地区施設更新調整会議で、基本構想検討状況の共有

⑥ 子ども教育常任委員会委員に途中経過報告・意見交換（平成 28 年 11 月 10 日）

⑦ 平成 29 年教育委員会定例会

基本構想の策定について、第 3 回（2 月 10 日）で協議、第 4 回（2 月 24 日）で決定

(2) 基本構想策定に関する経費

名称	経費	内容
基本構想策定委員会委員謝礼	737 千円	基本構想の策定に関し必要な事項を検討するため学識経験者や市民等 10 人により構成する策定委員会の委員謝礼
基本構想策定コンサルティング業務委託	4,968 千円	基本構想の策定に関する調査・提案事項や策定委員会・事務局支援等のコンサルティング業務委託
市民フォーラム講師謝礼	24 千円	市民フォーラムにおける基調講演の講師謝礼
合計	5,729 千円	